

豊田市立広川台小学校で防災講座を行いました

令和7年9月24日（水）、豊田市立広川台小学校で5年生50名に防災講座を行いました。総合の時間には、防災などについて学んでいるそうです。この学校での講座は2年目です。

講座では、豊田市でも被害があった伊勢湾台風や東海豪雨、小原地区で甚大な被害があった昭和47年7月豪雨など、過去の水害について学習しました。また、映像で浸水を疑似体験し、伊勢湾台風A1語り部「伊勢湾太郎さん」との対話や防災クイズ体験、ペットボトルで雲や竜巻を発生させる実験などもを行いました。

「伊勢湾太郎さん」との対話では、「避難場所には何を持っていけばいいですか？」「いつ避難すればいいですか？」などと質問をし、防災クイズではグループで話し合いながら、避難のタイミングや避難用品などについて理解を深めました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

